

## 電気食器洗い機、若しくは食器洗い乾燥機の 事故について

電気食器洗い機、若しくは食器洗い乾燥機（以下、「食器洗い乾燥機等」という）に起因する事故が国内では、独立行政法人製品評価技術基盤機構ホームページの「製品安全分野の事故情報及び社告・リコール情報」での検索結果によると、平成8年（1996年）2月から平成25年（2013年）9月までの間に136件が発生しており、このうち発煙・発火を伴ったものは123件発生しています。

同機構ホームページによると事故情報の原因として、一部の食器洗い乾燥機等では、「製品内部の基板上の電源コネクタの接触不良により発熱に至ることや、電装基板等に洗浄水が浸入して発煙・発火に至る場合がある。」とのことであります。

なお、同機構北陸支所の調べによると、福井県内で食器洗い乾燥機等による事故が、平成18年（2006年）と平成19年（2007年）に、それぞれ1件が発生している。また、火災に至る原因としては、部品の経年劣化もその一つと考えられるので、「長期間使用している機器は点検を徹底するとともに、不具合が発生した際は直ちに使用を中止して、メーカーに相談してほしい。」と注意を呼びかけています。

詳しくは、下記の独立行政法人製品評価技術基盤機構のホームページの「製品安全分野の事故情報及び社告・リコール情報」を参考にしてください。

<http://www.nite.go.jp/index.html>